

型技術者会議 2015

2015 CONFERENCE on DIE and MOULD TECHNOLOGY

共創！ニッポンの型技術 ～徹底討論！！日本ブランドの発展に向けて～

開催日時：2015年6月16日（火） 9:50～19:30
2015年6月17日（水） 10:00～18:00

開催場所：大田区産業プラザ PiO
〒144-0035 東京都大田区南蒲田 1-20-20
(JR 京浜東北線蒲田駅より徒歩12分、京浜急行 京急蒲田駅より徒歩2分)

主催：一般社団法人 型技術協会

協賛：自動車技術会、精密工学会、全日本プラスチック製品工業連合会、素形材センター、ダイヤモンド工業協会、超硬工具協会、電気加工学会、砥粒加工学会、日本金型工業会、日本機械学会、日本木型工業会、日本金属プレス工業協会、日本工具工業会、日本工作機械工業会、日本合成樹脂技術協会、日本塑性加工学会、日本ダイカスト協会、日本鍛造協会、プラスチック成形加工学会

後援：公益財団法人 金型技術振興財団、公益財団法人 大田区産業振興協会

型技術者会議 2015 講演スケジュール

(講演件数 64 件)

		9:50 10:00	11:00	12:00 13:00	14:00	15:00	17:30	19:30	
6 月 16 日 (火)	コンベンション ホール1 4階	切削加工・ 切削工具① 101・102 松岡	切削加工・ 切削工具② 103・104 松岡	昼 食	切削加工・ 切削工具③ 105・106 松田	切削加工・ 切削工具④ 107・108 松田	切削加工・ 切削工具⑤ 109・110 今泉	懇親会 準備	懇親 パーティー
	コンベンション ホール2 4階	CAD/CAM/CAE① 201・202 森重	CAD/CAM/CAE② 203・204 高橋		CAD/CAM/CAE③ 205・206 合馬	CAD/CAM/CAE④ 207・208 田中	CAD/CAM/CAE⑤ 209・210 田中		
	特別会議室 3階	工作機械① 301・302 合馬	工作機械② 303・304 石原		放電加工① 305・306 澤崎	放電加工② 307・308 佐々木	放電加工③ 309・310 佐々木		
	C会議室 6階	プレス① 401・402 岩熊	プレス② 403・404 岩熊		特別講演 13:00~14:10 ダイハツ工業(株) 白水宏典氏 14:20~15:30 (株)野村総合研究所 谷川史郎氏 菅蒲田			15:40~16:40 型技術協会 総会 協会賞贈賞式	16:50~17:20 技術賞受賞特別講演 三菱電機(株) 高谷
	小展示 ホール 2階	9:50 開 会 式	10:00~12:00 特別企画 「日本ブランドを支えるグローバルニッチ企業」 戸澤・堤						
小展示ホール コンベンションホール	展示コーナー (2階・4階)								

		10:00	11:00	12:00 13:00	14:00	15:00	15:50	16:30	18:00
6 月 17 日 (水)	コンベンション ホール1 4階	切削加工・ 切削工具⑥ 111・112 今泉	切削加工・ 切削工具⑦ 113・114 笹原	昼 食	切削加工・ 切削工具⑧ 115・116 今泉	切削加工・ 研削加工 117・118 松田	金型材料 119・120 語田		
	コンベンション ホール2 4階	プラスチック 金型成形① 211・212 深沢	プラスチック 金型成形② 213・214 堤		鋳造 215・216 語田	プレス③ 217・218 戸澤	プレス④ 219・220 平林		
	特別会議室 3階	ダイカスト 311・312 久保田	鍛造① 313・314 久保田		鍛造② 315・316 嶋方	生産技術・管理① 317・318 嶋方	生産技術・管理② 319・320 飯塚		
	小展示 ホール 2階	10:00~12:00 特別セッション1 「日本の型づくり力再発見」 嶋方・語田			13:00~14:30 特別セッション2 「若手が考える5年後、10年後のものづくり」 久保田		14:40~16:20 特別セッション3 「考えよう! 「3Dプリンタ」+「型技術」 その答えを・・・!」 松岡・高橋		16:30~ 17:50 夜まで 型会議
小展示ホール コンベンションホール	展示コーナー (2階・4階) 18日は16:00で終了								

特別講演

6月16日(火) 小展示ホール (13:00~14:10)

「ダイハツの目指すクルマづくり」

ダイハツ工業株式会社 相談役・技監 **白水宏典氏**

司会：菅蒲田 清孝 (マツダ株式会社)

特別講演

6月16日(火) 小展示ホール (14:20~15:30)

「外からみた日本の強み」

株式会社野村総合研究所 理事長 **谷川史郎氏**

司会：菅蒲田 清孝 (マツダ株式会社)

特別企画 1件

6月16日(火) 小展示ホール (10:00~12:00)

「日本ブランドを支えるグローバルニッチ企業」

特別セッション 3件

6月17日(水) 小展示ホール (10:00~12:00)

「日本の型づくり力再発見

～日本の金型づくりの良いところ再確認とこれから～」

6月17日(水) 小展示ホール (13:00~14:30)

「若手が考える5年後、10年後のものづくり」

6月17日(水) 小展示ホール (14:40~16:20)

「考えよう！『3Dプリンタ』+『型技術』その答えを・・・！」

一般講演：64件 1講演20分、討論5分

型技術協会総会

6月16日(火) 小展示ホール(15:40~16:10)

型技術協会「協会賞」贈賞式

6月16日(火) 小展示ホール(16:10~16:40)

技術賞受賞特別講演 1件

6月16日(火) 小展示ホール(16:50~17:20)

「適応制御 IDPM の開発と金型加工への応用」

三菱電機株式会社 **彦坂博紀氏**

司 会：高谷 裕浩(大阪大学)

展 示：小展示ホールロビー、コンベンションホールロビー

懇親パーティー：6月16日(火)(17:30~19:30)

夜まで型会議：6月17日(水)(16:30~17:50)

特別講演、特別企画、特別セッションでのキーメッセージの振り返りを行った上で、様々な業界や立場の皆様が一堂に会し、“日本ブランド継承と発展に貢献する金型造りの方向性とは？”について、本音で語らいながら2日間の型技術者会議を総括します

平成 27 年度 (第 29 回)

「型技術者会議 2015」プログラム

(一講演 20 分、討論 5 分 ○印講演者(敬称略))

6 月 1 6 日 (火)

コンベンションホール 1 (4 階)	コンベンションホール 2 (4 階)	特別会議室(3 階)	C 会議室(6 階)	小展示ホール(2 階)
10:00~10:50 切削加工・切削工具① 座長 松岡興治 DMG 森精機(株)	10:00~10:50 CAD/CAM/CAE① 座長 森重功一 電気通信大学	10:00~10:50 工作機械① 座長 合馬憲二 (株)牧野フライス製作所	10:00~10:50 プレス① 座長 岩熊拓 日産自動車(株)	9:50~10:00 開会式
101 魂動デザインを再現するプレス金型機械加工精度向上 ○西本光毅、田中貞夫、井筒幸雄、中原寛海(マツダ(株)) 102 高速・高精度・高品位加工のための制御技術「DCS」 ○山内一郎、賀集孝次、小島学(新日本工機(株))	201 CAD/CAM モデル上での切削負荷評価手法および活用事例 ○江渡寿郎、大西慶弘(伊藤忠テクノソリューションズ(株))、Marusich Troy、臼井秀二(Third Wave Systems, Inc.) 202 新たなプレス見込み手法のご提案 ○長江亮(日本ユニシス・エクセリョーションズ(株))	301 横中ぐりフライス盤「KBT-11EZ」による高硬度材加工 ○中村賢一、堀井勝彦、河内貴義(倉敷機械(株)) 302 高能率・高精度加工を実現する最新制御装置を用いた金型加工機 ○高田大介(株)牧野フライス製作所	401 超ハイテン材に対応する高剛性かつ軽量な金型設計 ○真鍋秀樹、西川克己、奥田啓介、中田元(株)ワイテック) 402 超ハイテン鋼板成形用金型(鋼材と表面処理) ○菓子貴晴、殿村剛志(日本高周波鋼業(株))、山下広(株)カムス)	10:00~12:00 特別企画
11:00~11:50 切削加工・切削工具② 座長 松岡興治 DMG 森精機(株)	11:00~11:50 CAD/CAM/CAE② 座長 高橋啓太 (株)クライエスティー	11:00~11:50 工作機械② 座長 石原洋成 オークマ(株)	11:00~11:50 プレス② 座長 岩熊拓 日産自動車(株)	司会 戸澤幸一 (芝浦工業大学) 堤 健嗣 (ホンダエンジニアリング(株))
103 UDC-F シリーズによる超硬合金の切削加工技術 ○渡邊英人、佐藤彰、大崎英樹(ユニオンツール(株)) 104 超硬合金金型の直彫り磨きレス加工の評価 ○福井雅彦(東京工科大学)	203 負角自動解消機能の開発 ○守屋怜、久保田聡(日本ユニシス・エクセリョーションズ(株)) 204 仕上げ用工具経路を利用した 5 軸制御荒加工のための工具経路生成 ○森重功一、天沼賢人、石井証紀(電気通信大学)	303 エンドミル・ラジラスエンドミルの 5 軸制御による曲面の超高能率加工 ○山形智、青山英樹(慶應義塾大学)、佐野記章(日本ユニシス・エクセリョーションズ(株)) 304 周速制御を活用した高効率金型加工 ○臼井勝(立松モールド工業(株))、相原正美、佐賀千尋(東芝機械(株))	403 PVD 被膜の密着性に及ぼす、金型鋼と熱処理の影響 ○野村博郎(松山技研(株))、中西亮太、國次真輔(岡山県工業技術センター) 404 鋳鉄の窒化処理とプレス金型への適用 ○高木哲治、友廣和照、角井洵(友鉄工業(株))、三浦英夫(株)ヒロテック)、李木経孝(広島国際学院大学)	(内容の詳細は別紙をご覧ください)

13:00～

コンベンションホール1(4階)	コンベンションホール2(4階)	特別会議室(3階)	小展示ホール(2階)
<p>13:00～13:50 切削加工・切削工具③ 座長 松田礼 日本大学</p>	<p>13:00～13:50 CAD/CAM/CAE③ 座長 合馬憲二 (株)牧野フライス製作所</p>	<p>13:00～13:50 放電加工① 座長 澤崎隆 (株)ソディック</p>	<p>13:00～14:10 特別講演</p>
<p>105 最新の高送り工具による高能率金型加工事例 ○野下雅史、村尚則、日畑忠広、赤松猛史(日立ツール(株))</p> <p>106 マシニングセンタによる鏡面加工の提案 ○影山貴(株)牧野フライス製作所</p>	<p>205 自社におけるプレス成形シミュレーションの活用事例 ○加藏新之輔(株)サイバックコーポレーション)</p> <p>206 AutoFormPlus 製品を活用したロバスト工程設計と金型見込み補正 ○鈴木涉(オートフォームジャパン(株))</p>	<p>305 形彫放電加工機の最新技術 ○佐藤康仁(株)牧野フライス製作所)</p> <p>306 グラファイト系電極を用いた高精度・高生産性形彫放電加工 ○浅井巖慶、彦坂博紀、伊藤智泰(三菱電機(株))</p>	<p>「ダイハツの目指す クルマづくり」</p> <p>講演者：ダイハツ工業(株) 相談役・技監 白水宏典 司 会：菖蒲田清孝 (マツダ(株))</p>
<p>14:00～14:50 切削加工・切削工具④ 座長 松田礼 日本大学</p>	<p>14:00～14:50 CAD/CAM/CAE④ 座長 田中秀樹 (株)NTT データエンジニアリングシステムズ</p>	<p>14:00～14:50 放電加工② 座長 佐々木史郎 三菱電機(株)</p>	<p>14:20～15:30 特別講演</p>
<p>107 高精度金型加工における最新の取組み ○佐藤欣且(三菱重工業(株))</p> <p>108 ダイヤモンド旋削による超精密自由曲面ミラーの創成 ○橋本剛、熊佐淳二(アメテック(株))</p>	<p>207 “魂動デザイン”の再現に向けたプレス加工における外観品質保証プロセスの構築 ○山崎太輔、西村良治、河野雄志、岡田又治(マツダ(株))</p> <p>208 ダイキャスト金型変形解析の取り組み ○中牟田秀樹、森永紀史、渡邊和弘、三島万治郎(広島アルミニウム工業(株))</p>	<p>307 形彫放電加工機 新制御装置 Hyper i の特徴 ○苗代橋秀、塩水孝幸(株)牧野フライス製作所)</p> <p>308 離型性を考慮した型彫り放電加工機「IC-PIKA」の加工事例 ○倉ヶ谷翼、服部龍造、佐藤大樹(株)ソディック)</p>	<p>「外からみた日本の強み」</p> <p>講演者：(株)野村総合研究所 理事長 谷川史郎 司 会：菖蒲田清孝 (マツダ(株))</p>
<p>15:00～15:50 切削加工・切削工具⑤ 座長 今泉英明 オーエスジー(株)</p>	<p>15:00～15:50 CAD/CAM/CAE⑤ 座長 田中秀樹 (株)NTT データエンジニアリングシステムズ</p>	<p>15:00～15:50 放電加工③ 座長 佐々木史郎 三菱電機(株)</p>	<p>15:40～16:40 総会・協会賞贈賞式</p>
<p>109 『Hi-Pre2』による高精度加工 ○前田勝俊、吉村彰、徳山彰、古武隆(三菱日立ツール(株))</p> <p>110 高付加価値工具による高能率・高精度加工 ○堺真二郎、横川満広、居原田有輝、西洋平(三菱日立ツール(株))</p>	<p>209 プラスチックバンパー金型における離型シミュレーション技術 ○鈴木広之、田中宣隆(マツダ(株))</p> <p>210 最適な加工準備データを供給するための解析型プロセス・シミュレーターの開発 ○今田智秀、河根伸泰(株)データ・デザイン)</p>	<p>309 ワイヤ放電加工による超硬合金の高精度・高生産性加工事例紹介 ○江端恭一、中島洋二、小林浩敦(三菱電機(株))</p> <p>310 超硬合金の電解加工の研究 ○新井大奇、後藤昭弘、中田篤史(静岡理科大学)、齋藤長男(S.N.技術研究所)</p>	<p>16:50～17:20 技術賞受賞特別講演</p>
			<p>「適応制御 IDPM の開発と 金型加工への応用」</p> <p>講演者：三菱電機(株) 彦坂博紀 司 会：高谷裕浩 (大阪大学)</p>
			<p>17:30～19:30 懇親パーティー</p>

6月17日(水)

コンベンションホール1(4階)	コンベンションホール2(4階)	特別会議室(3階)	小展示ホール(2階)
<p>10:00~10:50 切削加工・切削工具⑥ 座長 今泉英明 オーエスジー(株)</p>	<p>10:00~10:50 プラスチック金型成形① 座長 深沢元浩 キヤノン(株)</p>	<p>10:00~10:50 ダイカスト 座長 久保田水生 日産自動車(株)</p>	<p>10:00~12:00 特別セッション1</p>
<p>111 cBN エンドミルによる高硬度材への高精度、高能率加工 ○鈴木岳史、千田聡、佐藤強(日進工具(株))</p> <p>112 バインダレス CBN エンドミルによる金型用鋼の鏡面加工 ○浜口和也、阿部剛(兵庫県立工業技術センター)、児玉紘幸、奥田孝一(兵庫県立大学)</p>	<p>211 車体軽量化に向けた新素材(複合材料)金型の成形技術 ○篠崎孝治(ヤマセイ(株))</p> <p>212 フッ素エラストマー圧縮成形用誘導加熱・冷却金型 ○村田泰彦、志田隼一(日本工業大学)、野口剛(ダイキン工業(株))</p>	<p>311 金型加工時間短縮に貢献する低歪高性能熱処理 ○近藤隆則、稲垣秀治、川上貴司、加田善裕(小山鋼材(株))</p> <p>312 ダイカスト金型の型冷却技術による慢性課題対策 ○吉田伸一(トヨタ自動車(株))</p>	<p>「日本の型づくり力再発見」 ～日本の金型づくりの良いところ再確認とこれから～</p> <p>司会 嶋方克好(トヨタ自動車(株)) 語田和秀(株)ヤマナカゴーキン)</p>
<p>11:00~11:50 切削加工・切削工具⑦ 座長 笹原弘之 東京農工大学</p>	<p>11:00~11:50 プラスチック金型成形② 座長 堤健嗣 ホンダエンジニアリング(株)</p>	<p>11:00~11:50 鍛造① 座長 久保田水生 日産自動車(株)</p>	
<p>113 アルミからステンレス材まで幅広く使える工具の紹介 ○今泉悦史、鳥居武志(オーエスジー(株))</p> <p>114 PCD エンドミルを活用した加工提案 ○阿部隆悟、渡辺健志、土井貴治(日進工具(株))</p>	<p>213 ムダを除去した COST DOWN 型の FEM CARRIER MOLD ○Kim wondae(NARA Mold&Die Co. LTD.)</p> <p>214 受圧面積設定要領変更による金型軽量化 ○手塚司、豊田敏彦(トヨタ自動車(株))</p>	<p>313 熱間鍛造用金型鋼「ZHD436」を使用した金型寿命向上取組み ○小林寛和、小畑克洋(日立金属(株))、佐伯泰彦、井上俊介(日産自動車(株))</p> <p>314 小ロット熱処理炉導入による効果について ○服部英一(株)チウキヨー)</p>	

13:00～

<p>13:00～13:50 切削加工・切削工具⑧ 座長 今泉英明 オーエスジー(株)</p>	<p>13:00～13:50 鋳造 座長 語田和秀 (株)ヤマナカゴーキン</p>	<p>13:00～13:50 鍛造② 座長 嶋方克好 トヨタ自動車(株)</p>	<p>13:00～14:30 特別セッション2</p>
<p>115 カムシャフト鋳造用金型製作の生産効率化 ○東垣大壮(株今西製作所)、武藤一夫(八戸工業大学)</p> <p>116 高硬度材への微細加工 ○青木省二、木邑達男(トーヨーエイテック(株))</p>	<p>215 SKYACTIV エンジンの軽量化及び低コスト化を実現する中子造型プロセスの追究 ○三浦直洋、西昇一、大塚真、松本卓也(マツダ(株))</p> <p>216 低圧鋳造金型のコーティング手法および品質管理の展開 ○高橋宏、首藤健一(ホンダエンジニアリング(株))</p>	<p>315 精密鍛造向け 新PVDコーティング BALIQ ○依藤裕紀、福井茂雄(日本エリコンバルザース(株))</p> <p>316 圧縮疲労特性を改善した鍛造パンチ用超硬合金「TXG60」 ○高橋拓巳、川上優、北村幸三、千葉理彦(富士ダイス(株))</p>	<p>「若手が考える5年後、10年後のものづくり」</p> <p>司会 久保田水生 (日産自動車(株))</p> <p>(内容の詳細は別紙をご覧ください)</p>
<p>14:00～14:50 切削加工・研削加工 座長 松田礼 日本大学</p>	<p>14:00～14:50 プレス③ 座長 戸澤幸一 芝浦工業大学</p>	<p>14:00～14:50 生産技術・管理① 座長 嶋方克好 トヨタ自動車(株)</p>	<p>14:40～16:20 特別セッション3</p>
<p>117 3D プロファイル加工における工具寿命を延ばすための工具軌跡 ○山内鉄哉(日本ユニシス・エクセリュージョンズ(株))</p> <p>118 砥石表面温度測定による研削状態のインプロセス判別 ○鈴木修平、福原義也、笹原弘之(東京農工大学)</p>	<p>217 プレス金型磨きの自動化 ○池田淳一(トヨタ自動車(株))</p> <p>218 型・部品と製作情報が製作日程と同期した生産管理システムの構築 ○阿部清二、山地雅之(日産自動車(株))</p>	<p>317 熱間鍛造型加工時間短縮の取り組み ○戸谷卓、日笠山晴久、古谷政典(トヨタ自動車(株))</p> <p>318 非接触高速高精度 3D 非球面金型測定システムの紹介 ○熊佐淳司、Gernot Berger、Juergen Petter(アメテック(株))</p>	<p>「考えよう！ 『3D プリンタ』+『型技術』 その答えを…！」</p>
<p>15:00～15:50 金型材料 座長 語田和秀 (株)ヤマナカゴーキン</p>	<p>15:00～15:50 プレス④ 座長 平林正貴 (株)サイベックコーポレーション</p>	<p>15:00～15:50 生産技術・管理② 座長 飯塚正治 日本ユニシス・エクセリュージョンズ(株)</p>	<p>司会 松岡興治 (DMG 森精機(株)) 高橋啓太 (株)クライムエヌシーデー</p> <p>(内容の詳細は別紙をご覧ください)</p>
<p>119 金型の維持管理を容易にする新しいプラスチック金型用鋼 ○細田康弘、片岡仁、黒田克典、田村庸(日立金属(株))</p> <p>120 ホットスタンピング金型用鋼 ○殿村剛志(日本高周波鋼業(株))</p>	<p>219 歩留り向上の取り組み-FEM を活用したショックライン予測手法の活用事例 ○船本雄二、田中美徳(日産自動車(株))</p> <p>220 ヘミング工程における予備曲げ条件が製品形状に与える影響 ○青木義弘、村田浩一(株)高津製作所、甲本忠史、久米原宏之((一社)地域産学官連携ものづくり研究機構)、林偉民(群馬大学)</p>	<p>319 プロダクトモデルを活用した金型小物部品加工の生産効率化 ○城戸裕一(株今西製作所)、武藤一夫(八戸工業大学)</p> <p>320 日本が目指すべき製造業の電子情報化戦略 ○佐藤声喜(株)KMC</p>	<p>16:30～17:50 「夜まで型会議」 “日本ブランド継承と発展に貢献する金型造りの方向性とは？”</p>
			<p>17:50～18:00 閉会式</p>

「型技術者会議2015」

特別企画

開催日時：2015年6月16日（火）10:00~12:00

開催場所：大田区産業プラザ PiO 小展示ホール

「日本ブランドを支えるグローバルニッチ企業」

総合司会：戸澤 幸一（芝浦工業大学）、堤 健嗣（ホンダエンジニアリング株式会社）

趣旨：日本では、素晴らしい技術力や現場力を有して製品やサービスを提供している企業が多数存在しているが、国内市場の縮小に伴い、従来のサプライチェーンの中では十分に受注を確保することが難しくなっている。これに対し、ニッチとも呼べる市場であっても、国内外の市場においてそのシェアを拡大し、ブランド確立と共に高水準の利益を確保し、トップとしての地位を築くという成長のシナリオに既に取り組んでいる企業も多数存在している。昨年、経済産業省では、こうした企業群を「グローバルニッチトップ企業」として、認定、顕彰し、その知名度向上や海外展開を支援するとともに、グローバルニッチトップを目指す企業において、経営上の羅針盤として活用していただく取り組みを行っている。本講演では、この「グローバルニッチトップ企業」選定について概要を紹介すると共に、型技術関連の認定企業における国内外での活発な活動を紹介することで、日本ブランドを徹底討論するきっかけとなれば幸いである。

*各講演 30 分（講演 25 分、質疑応答 5 分）

1. 「グローバルニッチトップ企業」の選定と支援について
On the establishment and promotion of METI's "Global Niche Top 100" companies
経済産業省 製造産業局参事官室 参事官補佐 菅野 将史氏
2. グローバルニッチトップ企業、製品の紹介
「無から形にする楽しさ」
Happiness that up thing from nothing
KTX 株式会社 代表取締役会長 野田 泰義氏
「ポーライト(株)と『焼結含油軸受』の紹介」
Introduction of polite company and oil-impregnated sintered bearing
ポーライト株式会社 機械部品技術部 部長 島田 登氏
「南武のグローバルニッチトップ戦略」
The Global Niche Top strategy of Nambu
株式会社南武 代表取締役 野村 伯英氏

「型技術者会議2015」

特別セッション1

開催日時：2015年6月17日（水）10:00～12:00

開催場所：大田区産業プラザ PiO 小展示ホール

「日本の型づくり力再発見」 ～日本の型づくりの良いところ再確認とこれから～

総合司会： 嶋方 克好（トヨタ自動車株式会社）

趣 旨： グローバルでの競争が激化する中、昨今の円安により産業界全体に国内回帰の動きがみられます。輸出が大きな割合を占める大企業にとってはメリットを持つ円安ですが、中小企業にとっては必ずしもそうとは言えない状況であるのも事実です。その中小企業が大半を占める日本の金型産業は、自動車業界に牽引され明るい兆しが見えるものの、未だリーマンショック以前の水準までに回復していません。完全回復するにはどうすれば良いのか、海外から見た日本の型づくりはどうかという視点から、日本の型づくりの強み弱みを見つめ直したいと思いません。

本セッションでは、「日本の型づくり力再発見」をテーマに、パネルディスカッション形式で議論していきます。サブテーマを、「日本の型づくりの良いところ再確認とこれから」とし、登壇者には海外経験豊富な方々をお招きしています。日本ブランドの発展に向けて、外から見た日本の金型産業の強み・弱みを参加者の皆さんと一緒に議論し、日本に高付加価値をもたらす金型技術の「共創」に関して考えましょう！

*ファシリテーター・登壇者紹介 10分、ディスカッション（質疑応答含）110分

ファシリテーター： 語田 和秀（株式会社ヤマナカゴーキン）

パネリスト（50音順）：

- 1) 伊藤 澄夫氏 株式会社伊藤製作所 代表取締役社長
- 2) 大津 武義氏 日産自動車株式会社 プレス技術部 型技術センター シニアエンジニア
- 3) 崔 福圭氏 株式会社ヤマナカゴーキン 営業本部 海外営業部 シニアエキスパート
- 4) 笹原 裕介氏 笹原金型株式会社 代表取締役

「型技術者会議2015」

特別セッション2

開催日時：2015年6月17日（水）13:00～14:30

開催場所：大田区産業プラザ PiO 小展示ホール

「若手が考える5年後、10年後のものづくり」

総合司会：久保田 水生 氏（日産自動車株式会社）

趣 旨： いわゆる団塊の世代の先輩方が築いてきた日本の製造業も、グローバル化が進むなど、仕事の内容が大きく変化しつつあります。これまでの仕組みをどのようにパラダイムシフトし、新たな展開に繋げていくか、真剣に考える時期にあると思われまます。この特別セッションでは、日本の企業で活躍されている中堅技術者の皆様をパネリストとして迎え、「若手が考える5年後、10年後のものづくり」をテーマに、ものづくりの会社に入った理由、やりがいを感じたこと、苦勞したこと、海外勤務や海外出張の経験、上下や同世代に対する意見や期待、5年後、10年後にどのような仕事をしていきたいかなどについて、本音を語っていただきたいと思ひます。同世代の技術者の方はもちろん、先輩や後輩、上司の方など、今後の製造業を支える幅広い世代の方々がこれからの自分のものづくりについて考える機会になればと考えております。

内 容：自己紹介各3分、以降パネルディスカッション（質疑応答含）

・パネリスト（50音順）

岩田 和男 氏	オーエスジー株式会社	大澤 香里 氏	ホンダエンジニアリング株式会社
諸葛 なみ 氏	日本ユニシス・エクセリョーションズ株式会社	中原 由佳 氏	オークマ株式会社
平林 正貴 氏	株式会社サイベックコーポレーション	若山 広樹 氏	キャノン株式会社

「型技術者会議2015」

特別セッション 3

開催日時：2015年6月17日（水）14:40～16:20

開催場所：大田区産業プラザ PiO 小展示ホール

考えよう！「3Dプリンタ」＋「型技術」その答えを…！

総合司会：高橋 啓太（㈱クライムエヌシーデー） 渡邊 忍（㈱C&Gシステムズ）

趣 旨： “ものづくり産業が変わる！革命が起こる！” 「3Dプリンタ」が注目され良く聞く話です。しかしながら、ものづくりの製造現場で「3Dプリンタ」を活用することに多くの課題があることも実情のようです。金型への適用については、金属粉末の積層造形技術が期待されていますが、スピード・コスト・品質による費用対効果を測ることばかりで、型製作に実用化している企業はまだ少ないのが現状です。一方で、「3Dプリンタ」の技術は欧米を中心に急速に発展しており、金属積層技術はドイツがトップを独走しています。日本の「3Dプリンタ」のシェアは、世界の僅か3%程度だと言われています。日本は大きな遅れをとっており、致命的な状況なのです。日本の型技術にとって、どうするべきかを問われる時期がきました。

本セッションでは日本ブランドの発展に向けて、精力的に活躍されている方を講師として招き、日本の技術力を結集して世界に挑む熱い想いを披露いただきたいと思います。「3Dプリンタ」＋「型技術」で何を生み出せるか？参加者皆様のアイデア（願望・理想）を各々が見つけ出して、「3Dプリンタ」の活用について様々な視点で議論できたらと考えます。

講演内容： *各講演 40分

- 1) 「日本の威信をかけたプロジェクト TRAFAM」
The project “TRAFAM” for the honor and dignity of Japan
近畿大学 工学部 教授 京極 秀樹 氏
- 2) 「OPM250L での金型作りが進めば、日本の型業界は儲かる」
It is an ill wind that blows nobody any good
(諺：風が吹けば桶屋が儲かる＝OPM250L が動けば、型屋が儲かる！)
(株)OPM ラボラトリー 代表取締役 森本 一穂 氏
- 3) パネル討論 20分 ※講師2名とコーディネータによる討論

「型技術者会議2015」

夜まで型会議

開催日時：2015年6月17日（水）16：30～17：50

開催場所：大田区産業プラザPiO 小展示ホール

“日本ブランドの継承、発展と金型づくり”

総合司会： 山本聡（東京経済大学）

趣旨： 型技術者会議2015では特別講演、特別企画、特別セッションで様々なキーワードとともに、幾つものメッセージが提示されてきました。本企画はそれらを踏まえた上で、型技術者会議2015の参加者が一堂に会し、議論・総括することを目的とします。まず、特別企画や特別セッションの担当者や登壇者がそれぞれの企画を振りかえります。その上で、会場一体のパネルセッションから、型技術者会議2015のメインテーマである「日本ブランド」と「金型づくり」の関係を議論し、「共創とは何か」を実感したいと思います。特別講演、特別企画、特別セッションを聞き逃した方にも有用です。「日本ブランド」と「金型づくり」の将来について、熱く議論しましょう！！

内容： 参加者全員による、インタラクティブなディスカッション

- 1) 「日本ブランドを支えるグローバルニッチ企業」
- 2) 「日本の型づくり力再発見～日本の金型づくりの良いところ再確認とこれから～」
- 3) 「若手が考える5年後、10年後のものづくり」
- 4) 「考えよう！『3Dプリンタ』+『型技術』その答えを…！」

の振り返りと、型技術者会議 2015 の全体討議

「型技術者会議2015」

展示出展

開催日時：2015年6月16日（火）・17日（水） 最終日16：00終了

開催場所：大田区産業プラザ PiO 小展示ホールロビー・コンベンションホールロビー

— 展示出展社および展示内容一覧（50音順） —

(株)木村鋳造所

3Dプリンタを活用した鋳鉄鋳物

三協オイルレス工業(株)

プレス金型用カムユニット

(株)シー・アイ・エム総合研究所

金型製造業向け生産管理システム「Dr.工程 Family」のご紹介

(株)データ・デザイン

3Dプロジェクションマッピング装置による加工現場のデジタルガイド

(株)ハヤシ

特注金型部品（加工品）

パルステック工業(株)

X線残留応力測定装置

【協会展示】

(株)クライムエヌシーデー

人材育成支援策：金型教材アニメのご紹介